



学校長より

朝夕のさわやかな秋の気配とともに後期が始まりました。

北星高校は、秋の卒業式で31名の生徒を送り出し、入学式で66名の生徒を受け入れました。にぎやかな後期のスタートです。

後期のはじめは、さまざまな行事が集中する時期です。まず10月は、20日(木)・21日(金)の文化祭、29日(土)の三重県定時制通信制生徒生活体験発表会があります。そして、11月には、平日修学旅行や遠足、三重県定時制通信制スポーツ大会などの行事を控えており、実り多い時期を迎えようとしています。

このように、北星高校は、これまでの教育活動や学校行事の土台の上に着実に歩みを進めております。これも保護者の皆様のご理解とご協力があったことであり、改めて保護者の皆様に感謝申し上げます。



秋期卒業式 (平成23年9月30日)



秋期入学式 (平成23年10月3日)

学習支援チームより

後期が始まりました

2期制の北星高校では10月より後期が始まりました。ご家庭でも生徒のみなさんの前期の単位修得状況や、成績などを把握していただき、何かご不明な点がありましたらおたずねください。中には、前期は残念ながら様々な事情により、学習活動が思うように進まなかったということもあるかもしれませんが、本校は、半期での単位認定を行っていますので、あきらめることなく、少しずつでも積み重ねていくことが大切です。後期もさらに充実した学習を進めてもらうことを期待しています。

通信制の保護者の皆様へ

通信制の生徒の皆さんに向けては、通信制機関誌の『北星通信』を年間10号発行して、発行月の初めにご家庭に送付しています。大切な連絡や学習のすすめなどが掲載されていますのでぜひご覧ください。

11月号と1・2月合併号を送付する時に「学習進捗状況」を同封しますのでご確認ください。ご覧いただいて、もし何かありましたら各担当チューターに遠慮なくご相談ください。(通信制は金曜日が振替休日のため、お電話をいただくのであれば、日曜日から木曜日の8:30~17:00でお願いいたします。)

秋期入学生を迎えて

今年度も定時制・通信制とも秋期入学生を迎えました。特に秋期入学生の皆さんにとっては、緊張感から疲れが出やすい時期でもあります。それぞれの状況に合わせて無理のない範囲で、あせらずに学習活動等を進めていってほしいと思います。

定時制では、多くの科目で、週に2回のペースで、90分授業が進められています。50分程度の授業で換算すると週4時間分の授業に相当し、密度の濃いものとなっています。通信制では、日曜コース、木曜コースの二つのコースに分かれ、スクーリングは週1回を基本にして展開されています。通信制の場合は自宅等でのレポート学習が学習活動の中心になりますので、自発的な学習が特に必要になってきます。

本校は、単位制・半期認定・定通併修など、学習システムがわかりにくいところもあるかと思えます。生徒の皆さんや保護者の方に理解していただけるように、情報の提供等に努めていますが、わからないことがあれば学校に問い合わせください。

授業・スクーリングを大切に

定時制は、平日は原則として毎日登校し、履修しているすべての授業に参加します。身体の都合や、仕事の都合などでどうしても欠席しなければならないこともあるかとは思いますが、無理のない範囲で、できるだけ出席することにより学習活動が充実し、単位認定にもつながると思えます。通信制では、各科目に必要面接時間数が設定されており、その時間数以上出席することが単位を修得するには必要になってきます。学期の最後になって、あわてている生徒も多く見受けられますので、計画的にスクーリングに出席するようにすることが大切です。ご家庭におかれましても、学校での様子を話をする機会を持たれ、授業への出席状況等についても把握していただきますようお願いいたします。

授業公開をしています

後期も、授業公開を行います。今後は11月9日(水) 11月28日(月) 1月13日(金) 1月15日(日)に行います。この日はすべての授業やスクーリングを公開します。よろしければご参加いただいて、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

*ご質問・ご意見は、学習支援チームまでお寄せください。 (学習支援チーム 大西 雅之)

生活支援チームより

台風12号思わぬ大きな爪痕を三重県内にも残して去っていきました。

お亡くなりになった方とその家族、被害を受けた方々へ、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

後期の授業が始まりました。校内には、前期同様に生徒たちの明るい声があふれています。このまま元気で充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

前期を振り返ってみますと、依然と校内・校外での喫煙がしばしばみられ、大変残念なことであり、指導に悩まされている状況です。特に未成年者の喫煙が多かったのですが、成長期の生徒にとって、タバコは百害あって一利なし、健康にも生活習慣にも有害で、周りの生徒にも悪影響を及ぼします。改めて各家庭においてもご注意いただき、未成年のタバコ所持・喫煙に対しては厳格な指導をお願いいたします。

交通ルール・マナーを軽視せず、交通事故等には気をつけましょう。

10月20・21日と文化祭が開催されます。準備等で帰りが遅くなったりする場合があります。遅くなる場合は、保護者に必ず連絡を入れる、出来る限り明るい道を使う、複数人で帰る、保護者に迎えにきてもらうなどをして痴漢等の被害にあわないよう気を付けて下さい。

最後に思ったように学校生活を送れず、しんどい思いをしている生徒がいるかもしれません。私たちもできるだけ気を配って生徒の様子をみているつもりですが、もし困っていることや悩んでいることがあれば、各チューター・保健室の先生・スクールカウンセラーさらには全職員が連携をはかりながら相談相手となって支援できるよう努めたいと思いますので、遠慮なく言っていただきたいと思います。保護者の方が生徒に関してご相談される場合でも結構ですので学校まで連絡いただきますようお願いいたします。

スクールカウンセラーに御相談のある場合は予約が必要ですので、事前に保健室北井・佐々木まで御連絡ください。保護者の方でもご相談いただけます。

(生活支援チーム 清水 雄希)



子宮頸がん予防ワクチン（HPV）の接種について



子宮頸がん予防ワクチンは、発がん性ヒトパピローマウイルス（16型・18型）の感染によって発症する子宮頸がんの予防効果が期待されるワクチンです。

県内各市町において、中学1年生（13歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子を対象（一部市町で対象が異なる）とする子宮頸がん予防ワクチンの予防接種（3回接種）が開始されています。（**全額助成**）

※16歳相当とは、16歳になる年度のこと。

ワクチン接種に関して詳しいことは、居住地である市町の予防接種担当部署へ問い合わせてください。

四日市市	健康づくり課	059-354-8187
桑名市	健康づくり課	0594-24-1182
いなべ市	健康推進課	0594-78-3517
鈴鹿市	健康づくり課	059-382-2252
津市	中央保健センター	059-229-3310
菰野町	子ども家庭課	059-391-1124
東員町	健康福祉課	0594-86-2803
川越町	健康推進課	059-365-1399
朝日町	町民福祉課	059-377-5652
木曽岬町	福祉健康課	0567-68-6119

活動支援チームより

後期がスタートしました。就職状況は、本当にきびしい状況です。就職試験においては、企業の選考基準が昨年よりさらに高くなっています。付け焼刃では、自分の本当の力が出せず、不採用になってしまいます。そうならないためには、どうしたらよいのでしょうか。答えは、簡単です。定時制の皆さんは、できるだけ休まずに学校に登校して、こつこつ授業（先生方が、皆さんのためにもっともっと良い授業をしようと頑張っています。）に出席すること。分からないところがあったら、質問すること。先生方は、みんなに理解して欲しいから、丁寧な授業を心がけています。そして、いろいろな行事やLHR等にしっかり参加して、北星高校生活を楽しむことです。通信制の皆さんは、レポート（先生方は、皆

さんが一生懸命取り組んだレポートを一枚一枚丁寧に添削しています。)での学習とスクーリング(皆さんに会えることを楽しみにしています。)にキッチリ出席すること、そして、いろいろな行事やLHR等にしっかり参加して、北星高校生活を楽しむことです。また、困ったことがあったら、なんでもチューターに報告・連絡・相談して、解決していきましょう。「ほうれんそう」によるこの経験が皆さんの生きる力になっていきます。ここまでのことは、進学希望の皆さんも一緒ですよ。AO、推薦試験、一般試験等、それぞれの将来に向けてがんばってください。面接練習をどしどし申し込んでください。吉報を待っています。

活動支援チームでは、秋から冬にかけて企画する総合学習、行事等が盛りだくさんです。まず、一大イベントである文化祭は、今年は10月20日(木)に1日目(各部・有志ステージ発表等)、21日(金)に2日目(一般公開)が予定されています。みんなで協力して全員参加の文化祭を作り上げて、楽しみましょう。

以下にこれからのスケジュールを掲載しますので積極的に参加して、生きる力を付けていきましょう。

10月20日(木) 文化祭(非公開)

10月21日(金) 文化祭(一般公開日)

10月27日(木) キャリア教育(総合的な学習の時間)

10月29日(土) 県生活体験発表会

11月 6日(日) 後期生徒総会・役員選挙(通信制)

11月10日(木) 後期生徒総会・役員選挙(定時制)

11月12日(土) 定通スポーツ大会(みえ夢学園で開催)

11月17日(木) 木曜遠足・・・行先:リトルワールド集合:北星高校 8:45

平日修学旅行1日目・・・行先:大阪コリアタウン→日清インスタントラーメン発明記念館→神戸

11月18日(金) スポーツ大会(定時制生徒会主催)

平日修学旅行2日目・・・行先:USJ

1月26日(木) キャリアデザインセミナー(総合的な学習の時間)

2月 2日(木) 進路LHR「希望別進路ガイダンス」・「卒業生対象講座」

2月 2日(木) 進路LHR「進路ガイダンス」(通信制)

2月 5日(日) 進路LHR「進路ガイダンス」(通信制)

2月17日(金) 文化講座

3月 2日(金) 予選会



(活動支援チーム 三宅 敏史)

ちよつといい話! ~ 夢をずっと追いつけた卒業生が、夢を実現させました! ~

2年前に本校を卒業したMさんのお話です。彼女はお菓子づくりの仕事をするのが小さい頃からの夢でした。校内生活体験発表会で、その夢を語りました。卒業後は製菓学科に進んで、専門の勉強に一生懸命励みました。そして、この夏にある有名な和菓子屋さんでアルバイトをさせてもらおうと、申し出に行きました。ところが、店は大繁盛していて忙しく、面接してもらえずに一度は夢が叶えられませんでした。しかし、Mさんは諦めることなく、その後も自らの夢を追いつけていたところ、その強い思いが相手に届いたのか、縁があって、面接してもらえることになりました。彼女は自らの夢を和菓子屋さんで話しました。和菓子屋さん思いが伝わって、来年4月から正社員で雇ってもらえることになりました。Mさんは諦めることなく夢を追いつけて、その夢を見事に叶えました。

トピックス ～ 生徒の知識・人格面での成長を支援する取組！ ～

9月13日（火）に、「人間関係づくり」をテーマとする定時制の「総合的な学習の時間」で腰塚勇人さんに昼と夜の2回「命の授業」の講演をしていただきました。講演内容をご紹介します。大変感動的な内容で、定時制の生徒たちは真剣なまなざしで、腰塚さんの話に耳を傾けていました。



腰塚さんは、中学校でバスケットボール部の顧問をはじめとして、生徒たちの教育・指導に一生懸命打ち込む「熱血教師」でした。その熱血教師の腰塚さんに、ある日、人生を大きく変える出来事が起こります。2002年、スキー滑走中に大転倒、頸椎（首の骨）骨折という大ケガをしました。4時間の手術の末、奇跡的に一命はとりとめたものの、全身が動かないという深刻な麻痺状態となり、あまりの絶望に、腰塚さんの心は深く沈みました。そんな腰塚さんを救ってくれたのは、妻や両親、同僚の先生や生徒、病院のお医者さんや看護師さん、そして周りの人たちでした。そうした人たちの応援と励ましを受けて、腰塚さんの心も再び動き始めます。入院生活やリハビリでは、紆余曲折を経ながら、自分の命があらゆるものに「助けられ、生かされている」ことに気づきました。その気づきをきっかけとして、奇跡的にも回復に向かい、4ヵ月の入院・リハビリの後、職場復帰を果たしたのです。この間、腰塚さんの見方・考え方・感じ方は大きく変わりました。そして、人生も一変しました。復帰後は、障がいのある子どもたちと向き合い、自らも体の一部に麻痺が残るという障がいを抱えながら、感謝と共に生きようになりました。手術・入院・リハビリ・復帰後と、一つひとつのプロセスを経ながら、自分を受け止め、受け入れ、歩みを進め、そして、「ありがとう」の日々へ。

現在は教員を卒業し、命の大切さ・生きていることの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せについて、講演や著書を通じて伝えています。

思い出して見てください！ 腰塚さんから皆さんに話してくれた言葉を。

口は 人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう・・・

目は 人のよいところを見るために使おう・・・

心は 人の痛みがわかるために使おう・・・

耳は 人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう・・・

手足は 人を助けるために使おう・・・ 「五つの誓い」

腰塚勇人さん ホームページより